

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
治療機器学Ⅱ	1年次	必修	講義	1単位(30時間)	相田 武則 ※
授業概要					
各種治療機器について、臨床において適切な操作と保守ができるための基本知識を学ぶ。					
到達目標					
1) 医用治療機器に使用される各種エネルギーの種類や特性について理解し説明できる。 2) その安全性と信頼性、使用環境や使用条件について知る。 3) 事故事例や安全対策、安全教育などについて知る。 4) 各種治療機器について、臨床において適切な操作と保守ができる基本技術を知る。					
実務経験のある教員					
中野 広基 外山 竹弥 相田 武則：病院での臨床経験を踏まえ、治療機器の原理および保守について解説する。					
回	学習内容			担当教員	
1	治療機器概論	治療効果、治療余裕度、副作用		外山 竹弥 ※	
2	電磁気治療機器(1)	除細動器動作原理、構造、保守管理		〃	
3	電磁気治療機器(2)	ペースメーカー		〃	
4	電磁気治療機器(3)	ペースメーカー動作原理、構造		〃	
5	電磁気治療機器(4)	電気メス動作原理、構造等		〃	
6	電磁気治療装置(1)	心臓カテーテル検査治療の実際(1)		中野 広基 ※	
7	電磁気治療装置(2)	心臓カテーテル検査治療の実際(2)		〃	
8	電磁気治療装置(3)	心臓カテーテル検査治療の実際(3)		〃	
9	電磁気治療装置(4)	心臓カテーテル検査治療の実際(4)		〃	
10	電磁気治療装置(5)	心臓カテーテル検査治療まとめ		〃	
11	マイクロ波手術装置	動作原理、構造、保守管理		相田 武則 ※	
12	機械的治療器(1)	超音波凝固切開装置動作原理、構造、保守管理		〃	
13	機械的治療器(2)	超音波吸引装置、ESWL		〃	
14	機械的治療器(3)	輸液ポンプ動作原理、構造、保守管理		〃	
15	熱治療器	冷凍手術装置動作原理、構造、保守管理		高橋 大志	
学習方法					
治療機器学実習における基礎となる科目である。医学系、工学系ともに含むため復習を十分に行うこと。しっかりと基礎知識を理解すること。					
評価方法					
学科試験により評価する。					
先修科目					
教科書、参考書					
[教科書] 臨床工学講座 医用治療機器学 第2版 日本臨床工学技士教育施設協議会 医歯薬出版					